

W-CDMA

2015.07.17 NTTドコモやEricsson社などが共同開発した、第3世代の携帯電話の通信方式。通称3Gとも呼ばれ、最大で2M bpsのデータ転送能力を備えた通信が可能。動画や音声によるリアルタイム通信が可能になった。第4世代が主流になる前の初期のスマートフォンでも広く採用されている。1つの周波数を複数ユーザーにおける共有が可能になっているため、周波数効率が良いのが特徴。